

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月17日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東
コード番号 5423 URL <https://www.tokyosteel.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 奈良 暢明
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画本部長（氏名） 津田 聰一郎（TEL）03-3501-7721
（総務部管掌）

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	72,927	△1.3	△2,307	—	△1,743	—	1,882	△49.5
2026年3月期第1四半期	73,862	△21.4	4,767	△50.8	5,314	△48.1	3,728	△43.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	18.40	—
2026年3月期第1四半期	36.18	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	288,905	217,343	75.2
2026年3月期	292,995	222,089	75.8

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 217,343百万円 2026年3月期 222,089百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期 （累計）	155,000	15.8	△4,000	—	△3,000	—	1,000	△78.1	9.81
通期	315,000	17.5	△4,000	—	△2,500	—	1,000	△91.3	9.81

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	110,064,249株	2026年3月期	110,064,249株
2027年3月期1Q	8,123,434株	2026年3月期	7,544,134株
2027年3月期1Q	102,299,840株	2026年3月期1Q	103,044,228株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

中東情勢の緊迫化を背景とするスクラップ価格の急騰を受け、当社におきましては、前年度末より計3回の製品価格改定を実施いたしました。しかしながら、原料購入価格の上昇に対し、これまで実施した製品価格の値上げが製品出荷価格に反映するまでには相応の時間を要することから、当第1四半期におきましては、2,307百万円の営業損失を計上する結果となりました。一方、投資有価証券をはじめとした資産の売却を実施した結果、四半期純利益は1,882百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の資産合計は、前事業年度末比で4,089百万円減少し、288,905百万円となっております。負債合計は、前事業年度末比で655百万円増加し、71,561百万円となっております。

純資産合計は、前事業年度末比で4,745百万円減少し、217,343百万円となっております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、製品価格の値上げが順次出荷価格に反映されることから、下期にかけて採算の改善を見込んでおります。

中東情勢の不透明感や電力料、燃料費など、コスト上昇圧力の継続が懸念されますが、当社といたしましては、採算重視の方針のもと、製造歩留まりの向上をはじめとした継続的な改善活動に取り組むとともに、需要に見合った生産体制の構築に努めてまいります。あわせて、「ほぼゼロ」をはじめとした低CO2鋼材の拡販を通じ、新たな需要の取り込みを図ることで、収益改善に努めてまいります。

なお、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、第1四半期の業績を勘案し、2026年4月24日公表の予想から修正いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,470	53,384
電子記録債権	893	1,162
売掛金	26,556	28,803
有価証券	10,500	10,000
商品及び製品	24,933	30,069
原材料及び貯蔵品	16,071	18,600
その他	3,067	4,221
貸倒引当金	△28	△30
流動資産合計	145,465	146,211
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,710	10,611
機械及び装置（純額）	42,612	42,254
土地	33,027	32,315
リース資産（純額）	1,249	1,220
建設仮勘定	14,531	14,576
その他（純額）	9,253	9,748
有形固定資産合計	111,385	110,727
無形固定資産	546	504
投資その他の資産		
投資有価証券	35,410	30,821
その他	187	640
投資その他の資産合計	35,597	31,462
固定資産合計	147,530	142,694
資産合計	292,995	288,905

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,567	33,359
電子記録債務	579	257
未払金	4,438	3,671
未払費用	10,659	12,702
賞与引当金	780	251
その他	2,540	3,609
流動負債合計	51,566	53,850
固定負債		
退職給付引当金	6,118	6,351
その他	13,220	11,359
固定負債合計	19,339	17,710
負債合計	70,906	71,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,846	28,846
利益剰余金	154,353	153,672
自己株式	△11,763	△12,760
株主資本合計	202,329	200,652
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,759	16,690
評価・換算差額等合計	19,759	16,690
純資産合計	222,089	217,343
負債純資産合計	292,995	288,905

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	73,862	72,927
売上原価	62,459	68,793
売上総利益	11,403	4,134
販売費及び一般管理費	6,635	6,441
営業利益又は営業損失(△)	4,767	△2,307
営業外収益		
受取利息	97	188
受取配当金	353	367
仕入割引	62	34
その他	152	119
営業外収益合計	666	710
営業外費用		
支払利息	105	67
為替差損	-	31
その他	13	47
営業外費用合計	119	146
経常利益又は経常損失(△)	5,314	△1,743
特別利益		
固定資産売却益	0	993
固定資産処分益	2	0
投資有価証券売却益	-	3,403
特別利益合計	3	4,397
特別損失		
固定資産処分損	241	133
特別損失合計	241	133
税引前四半期純利益	5,076	2,519
法人税、住民税及び事業税	1,495	593
法人税等調整額	△146	43
法人税等合計	1,348	637
四半期純利益	3,728	1,882

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年4月24日開催の取締役会の決議に基づき、2026年5月1日から2026年6月30日にかけて、自己株式を579,300株購入しました。この結果、当第1四半期累計期間において、自己株式が996百万円増加しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,961百万円	2,142百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、鉄鋼事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第1四半期累計期間 2025年4月1日から 2025年6月30日まで	当第1四半期累計期間 2026年4月1日から 2026年6月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		851	838
鋼材		774	767

(比較販売高)

品種	数量	単価	金額	数量	単価	金額
	千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材	746	96.2	71,760	739	96.8	71,582
(うち輸出)	(137)	(81.9)	(11,217)	(109)	(95.3)	(10,429)
その他	40	51.5	2,102	27	48.9	1,344
(うち輸出)	(2)	(72.3)	(215)	(一)	(一)	(一)
合計	786	93.9	73,862	766	95.1	72,927
(うち輸出)	(139)	(81.7)	(11,433)	(109)	(95.3)	(10,429)

(設備投資額等)

項目	期別	前第1四半期累計期間 2025年4月1日から 2025年6月30日まで	当第1四半期累計期間 2026年4月1日から 2026年6月30日まで
減価償却費		19 億円	21 億円
有形固定資産の 設備投資額		71 億円	23 億円